

今回市では百五十万の予算を計上して、聖恵幼稚園隣空地に仮称香川青少年広場を作ることに決定。地主の熊沢幸一・岡本豊両氏の厚意で三五〇〇m²の空地が向う三年間チビッコ広場として使えることになった。近年都市化現象により子供達の遊び場が失われていくところから、路上遊戯による交通事故を防止し、野外における子供達のレクの場として、余暇の活動を促進して青少年の健全な育成を図ろうという次第。

施設予定は別掲の通りであるが周囲には外柵(一~三m)を設け、すべり台二走・ブランコ四連一台など遊具と、日よけ13m²・ベンチ六脚が設置される。

全解放式で、いつでも利用でき

香川に子供広場が実現

青少年育成協議会が管理する予定で、親子づれの遊び場としても気軽に利用できる。(畠山記)

市政懇談会に

六月三日午後一時から五時まで香川小学校で「住民参加の広報・広聴集会」が市主催で行われた。市長は多忙で不在のため深川助役、町山市長公室長、石橋広報課長等が出席、オブザーバーとして、亀井市議、住民側から埋金自治会長他多数が参加し、教育・道路・下水道などについて懇談した。特に住民の永年の要望である下水道問題には白熱した意見がかわされた。また市長の市の発展に尽力するためには住民の一層の協力を望む旨のメッセージも伝えられた。市の今年度事業計画や会計報告などはすでに「広報ちがさき」に報道されているので、当日の協議事項の主なものを拾うと次の通りである。

(1) 来年開所する香川保育園附近の屎尿処理、排水処理の計画はどうなっているか。

具体的には未だ計画していないので解答しかねるが、補正予算を

887 (8)

(4) 東海岸——寒川線の早期完成
 (5) 東急団地造成に関連し、団地整備
 ——香川駅間通勤のため道路

(6) 神奈中バスの香川地内乗入れ
 芽ヶ崎駅——小出坂下——北高前
 (7) 火葬場の早期移転
 (8) 間門線道路の南伸計画促進

(村山記)

回答

。自治会の組織がよくわからなか
。組長の仕事はどういうことな
か。現況では回覧を廻したり新聞
を配り集金するだけであるが、も
と他に大事な仕事があると思うの
で教えてほしい。

ご協力に文しお荷と共に御報告いたします。

声

赤十字社費を納入

續客一四五

四〇六月分自治会費と第一期分衛生費が下表の通り入金。関係者の皆様の御協力を厚くお礼申しあげます。なお次回七〇九月分会費及び第二期分衛生費は、七月末までに入金願うことになつていまして、よろしく御協力のほどお願いします。なお法人会員(月額〇〇円)は日本高度鋼・茅ヶ崎市成・三益製作所・熊沢酒造の四社です。

自治会費及び衛生費

(自治会長 埋金一郎)

地 区 名	自 治 会 費			衛 生 費			(備 考)
	4~6月分	前記追加 次期予納	合 計	当 期 分	次期予納	合 計	6月分会費 納入世帯数
原	77,200	900	78,100	2,58,00	1,200	27,000	258
南	70,600		70,600	2,58,00		23,800	238
間 門	5,62,00		5,62,00	18,800	1,700	20,500	188
東	80,500	900	81,400	26,900	900	27,800	270
中通(新倉持)	50,000		50,000	16,800		16,800	169
* (沼上坂)	43,500	6,500	49,800	14,600	700	15,500	146
北・篠谷	38,500		38,500	12,800		12,800	128
チニウム寮	20,000		20,000				
小 計	436,500	8,100	444,600	139,500	4,500	144,000	1,397
法 人 会 費	2,400		2,400				
合 計	458,900	8,100	447,000	139,500	4,500	144,000	1,397



アンケートの結果

地区だより

所長については自治会規則、第10条に「組長は別に定める組毎に所属会員の総意により選出するものとし組員を代表する」とある。また20条に「組長会に附議する事項は次の通りである。(1)会則を設け又は改廃(2)その他重要事項」とあり、会員の意志をとりまとめて本部に反映させるという大変な役目をもつてゐる。また事務的な方面では、会員の転出入の仕事や、伝達・配布・集金など、自治体の仕事に協力していただくのが組長の仕事である。

簡単に伝達などの仕事だけではないので、できるだけ協力をお願ひしたい。

(自治会長 埋金一郎)

中通りの水道管が破裂時ならぬ洪水に驚く

六月二日早晩、中通りの水道本管が大型車の重量にたえかねて破裂し、あふれでる水に道路は水浸しえとなつた。勾配があつたので水が用水の方へ流れたのは幸いだつたが、大型のバン運搬車が大穴に落ちこみ通行止めとなつてしまつた。曉方のこととて救援が六時すぎやつと到着、ひきあげたが又次の通勤車が落ちてしまつた。首までつかつて作業員が修理したが、玄瑞寺方面は断水になり、とんだハブニングだった。

おみこしリレーなど

梅雨もよいの五月三十日(日)午前九時から正午まで、香小の校庭で、例の親子運動会がにぎやかに行われた。短時間ではあつたが和氣あいあいとして親睦を深め、身体練成にもなり有意義だつた。香小P・T・A厚生部と、青少年育成協議会の共催だったので同会長の大房さんにこの模様を伝えていた。だいた。

香川全体が参加して
楽しい親子レクにしよう

校長先生はじめ関係の方々が朝から会場作りや用具点検を一生けんめいなさつて下さり、予定通り進行した。

先ず子どもたちの国旗掲揚に始まり低学年の紅白玉入れ競争で演技を開始。高い籠に向つて一生懸命玉を投げる姿は真剣そのもので、おもわず拍手を送つた。この後大玉リレー、友だち作

ろう。ボーリンググリレーなどを
行う。新聞紙にバレーボールや
紅白の玉を途中で拾い集めてくる
おみこしリレーの新種目も登場。
プロの中程では参加者も五百人ほ
どにふえ盛況となつた。PTA
による学年対抗二人三脚は抜きつ
抜かれつのレースを開幕、結局
六年が優勝した。ついで子ども
会対抗リレーは殿山が新参加して
七チ一ムで争つたが、会場は熱
狂的な声援が乱れとび興奮のるつ
ぼと化した。男子一位は中通り。
最後に一般有志によるスプリン
レスが行われ閉会した。

親子運動會

何をするに先ず第一に健康に留意し若返り法を研究して、自分から年をとらないようにするのも長命法ではないだろうか。寿クラブと老人の字をつけないのもここに起因するかと思う。年令をきかれても「八十才」よりも「何年生れ」というと「まだお若いですね」といわれる。そこで老人であることがカバーされる。楽しくすごすことを考えよう。人生十訓の一つに「一日三回笑いを

香川の美ヶ原を発足以来九年
を迎へ、自治会と共に発展し年々
毎に入会申込がふえ、現在一一
七名という市内第一の大世帯の会
となつたことは誠に喜ばしいこと
だ。御承知の通りこの会は親睦
をはかるのが目的なので、日進
月歩の世の中に取り残されないよ
う常に前向きの姿で見たり聞いた
り話したりして、プログラでも思
う。皆さんと共に歩いてゆきたいと思



寿クラブ会長
新倉億太郎

子どもたちや父兄をはじめ企
業界の方々、会員の方々、PTAの方々、子供たちの力が結びついて、大会を成功させることができたのだと思う。
毎年楽しみにしているこの運動会をよりよくするために、来年は香川全体が参加する楽しい親子運動会にしようではないか。

また若返りの二方法として今回誕生会を催すことになり、第一回を行つた。皆さん元気に参加され大いに語り大いに笑いまことに和やかな楽しいひとときを過し「この気持を皆さんと共に永遠に続けましょう」と誓いあい、これで悪魔払いができたという丁合で盛会に終つた。

もらすべし」とある。また「笑う門には福来る」という金言もある。一日三回朝昼晩笑いをもじりしていたら、けんか口論したくてもその時がないから何時も朗かで日々を楽しく過せるようになり、一日の経つのも短く、一日を惜しみ今日の生命のあるのを有難く感じることと思う。大いに笑うようにしよう。

あり、年間十アール当一八〇円（四十六年度実績）の組合費を納入して使用しています。これら用水路の保全につきましては、農業者の団体である香川生産組合が当つており、水路の清掃浚渫を全員で年二～三回、役員や関係者で隨時行い万全を期しておりますが、何分延長も長く、最近特にガラクタも水路内に

いしたいと思います。
それから家庭の排水（台所等）を水路に流される方（香川用水路等利用組合関係）は、公共下水道が未だ設置されていない事情もあり、止むを得ない事とは存りますが、農業用水路でもあり相当前流の地点でも水田に導入しておりますので、この水の汚濁化は直接水稻の収量にも悪影響を及ぼす

香川二八七番地（原13-12）
口吉太郎氏母堂住子様（80才）が井
六月七日死去されました。謹んで
ご冥福を祈ります。

農業用水路保全に ご協力を

御希望の方は
シヨコーストア前
北町三組 新倉億太郎
又はお近くの寿クラブ
員まで御連絡下さい

香川PTA校外部か 危險箇所を調査

(1) 大山街道に通学道路の標識と速度制限標識を
 ① 火薬とマッチをもつて遊んでい
 ② る子がいるので注意を

(2) 南
 ① 废車置場外柵を完全に
 ② 決するため実行委員会で検討、
 関係当局に次の事項を要望した。
 (1) 見通しの悪い所に立札27本設置
 (2) 安全交通のため鏡を13箇所//
 (3) 間門・原・南・中通に横断歩道
 マ 1 クを

(3) 甘沼・北・南・中通一部を舗装
 道路に
 他に地区別の要望・注意事項は
 間門
 (1) 曾弥設計事務所附近の踏切際の
 歩行中止を善処して、通行さ
 せてほしい
 (2) 踏切に警報機を
 (3) 旧澱粉工場跡は建設現場となっ
 てるので注意すること

(1) 東急電場附近の田だつた所二箇所が沼地のようになり危険
(2) 用水路の橋柵がないので危険
中通り

(1) 香川駅前通りは交通量多く危険
なので検討してほしい
(2) 駄西の小出川橋のたもとの修理
及び柵を

(3) 幼児園前通りは通学道路ゆえ速度制限・大型車制限を
(4) 井沢医院附近築山の横穴に注意
などで意外に多くの危険箇所が
判明した。危いことをしている
子がいたら注意しあうことを校外
部では望んでいる。

の標識を(交通量多く危険故)の標識を(交通量多く危険故)
②ドブ川に柵、水路上に蓋を
③香川ストア附近は常にゴミが出
されている。子供の遊び場所でもあるので注意

原

(1)菊地畠店附近排水溝に蓋か柵を
(2)熊沢洒造前防火用水の蓋破損
(3)田畑に投石したり田の畦を壊したり畑に入ったりしない

あり、年間十アール当一八〇円（四十六年度実績）の組合費を納入して使用しています。これらの用水路の保全につきましては、農業者の団体である香川生産組合が当つており、水路の清掃浚渫を全員で年二～三回、役員や関係者で隨時行い万全を期しておりますが、何分延長も長く、最近特にガラクタも水路に見受けられ、又汚水の影響で作業時の不快感も倍加し、その上に雑草の伸長も著しく困難を極めているのが現状です。作業の際特に感じる事は、ビン、空罐、木片、ビニール製品等が散乱して水の流れを妨げている事です。これら異物は増水時には溢水の原因となり、又水田内にも流入し水田作業を危険なものとするおそれも多分にあります。直接水路や水田に投棄する方は無いと思いますが、水路、水田に風雨等によつて落ち込まないようにお願

いしたいと思ひます。それから家庭の排水（台所等を水路に流される方、香川用水等利用組合関係）は、（公共下道が未だ設置されていない事情あり、止むを得ない事とは存りますが、農業用水路でもあります下流の地点でも水田に導入しておりますので、この水の汚濁は直接水稻の収量にも悪影響をぼしている事も事実です。家内のマンホール等は、常に清を行ひ、沈澱物は土中に埋め等処理して、水路へ流入しなようご配慮ください。

以上二点について特にお願ひしましたが、その地域を流れ川はその地域住民の心を写してしまつてゐるといつても過言ではありません。環境衛生・美化の点からも用水路の清浄化について、お互いに協力しあいたいと思ひ

御婚礼着付貸衣裳

サイトウ美容室

茅ヶ崎市香川 1212
TEL(83)3336

ナリス

化粧品をご存じですか？

▲あなたの新しい魅力を作り出すナリスピューティ・ガイド、色黒、シミ、ソバカスでお困りの方、専門の美容師があなたをお待ちしています。

82-6910 菊地

年会員数が減少しており現在会員は男九名、女三名というまことに心細い状態である。

会長は六月六日の会議で堀籠君にきまつた。主な活動としては八月に盆踊り指導、九月に千葉方面へ一泊のドライブ実施、一月に親睦のための新年会が予定されるが、現在は駅前に掲示する香川地域案内図を作製中で、五月上旬から書いているが時間的に余裕のある人が少なぐ前会長の新倉君と川島勝美君の二人が火・木・土の夜公民館で書いているので完成は七月上旬の予定である。例会は毎週土曜日七時半から九時半まで公民館で開催している。連絡先は8216666新倉宅。なお現在の青

春から初夏にかけての果物のうちで味覚の王である苺も、昭和二十八年頃までは冬の福羽、初夏の露地に大別されていたが、ビニールフィルムの出限によつて園芸作物の栽培に一大革命をもたらした。苺もその例にもれず最近では品種改良・栽培技術の普及によって盛夏の二・三ヶ月を除いてほとんど年間出荷ができるようになった。抑制栽培（冷藏苗）による晚秋より厳寒の頃でも、福羽・ダーナ等ハウス栽培の季節はずれの味を食卓にのせてくれるが、何といっても五月から六月にかけての露地栽培の苺は自然の風味を満喫させてくれ、需要も特に多い

昔は風呂敷で背負い出荷

苺作りの今むかし

三年頃からポツポツ自家用程度に植えられていたが、販売の形態がとられたのは昭和二十五年度から

麦作の行きづまりから苺栽培が爆
發的にふえて、一時は組合員六十
数名、横須賀市場まで販路を拡張

い。 (中通八組) 亀井精一

ようだ。香川で苺栽培の始まつたのは昭和初期の福羽苺石垣栽培だった。その頃は寒川苺組合の支部として現在60~70才代の方が青年時代の夢をかけて相当活躍されたようだ。

露地苺も当時ごく一部の人によって作られていたが、支那事変の拡大とともに食糧増産の急務から国策として中止させられた。

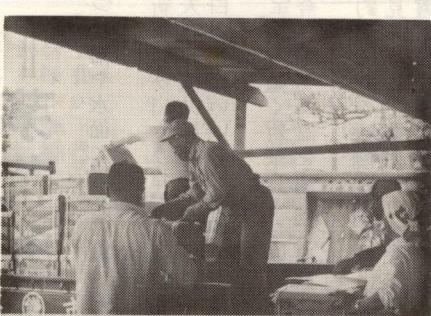
当時の松林小学校の生徒が小和田方面の苺畑へ行き、軍の命令とかで片っ端からこいで歩いた事もあり、今から考えれば想像もつかない戦争という悲しい世相であった。

終戦後主食のメドのついた二十

三年頃からボソボソ自家用程度に植えられていたが、販売の形態がとられたのは昭和二十五年度からだった。その時は耕作者五名ほどで数量もごく僅か、各自が風呂敷で背負い朝早く自転車でとばしたものだ。集荷先は茅ヶ崎農協（現在中部支所）だった。

二十七年になつて耕作者もふえて、前年度電車で鎌倉市場へ運んだ経験から共同出荷の話が急速にまとまって、以前福羽苺栽培の第一人者だった新倉億太郎氏を組合長に推せんして、独立した出荷組合を作った。三輪トラックを仕立てて鎌倉市場を香川の苺で埋めようと張り切って出荷を続けたが、当時はまだ物価も安く果実の購買力も低かったので、最盛期の五月下旬には小箱詰（三〇〇g）一箱八円にたたかれた時もあったが、組合員は団結して初志を貫くために頑張つたものだ。二・三年して

麦作の行きづまりから苺栽培が爆発的にふえて、一時は組合員六十数名、横須賀市場まで販路を拡張するようになつた。土質・地力がやゝ劣る香川ではいろいろの野菜が栽培されていても充分な収量をあげるのに困難な畠も大分多い。しかし苺特に露地栽培に於ては適地が多く市場価値は高い。砂壤土といふ畠の特性かもしれない。最近では品種の改良によつて良質多収の「宝交早生種」が味もよく、作付比率も九〇%を占めている。また出荷方法も昔の木箱詰とはうつて変り、流通過程と消費者本位に考えられたダンボール箱パック詰と簡略になつたため、労力不足の現在でもどうにか販売態勢を確保できている。既に二昔経過した共同出荷も、現在では多少マンネリ化したきらいがあるが、土地の条件をいかした苺栽培が今後も継続されることを期待してやまな



〔苺の出荷風景〕

お買物は香川商興会加盟店へ

Interview

海に生きる男の生きがい 命がけで三六人を救助

海事補佐人の間庭建爾氏

昨年四月二十九日の春の叙勲に勲三等旭日中綬章を受賞された元海上保安大学長で現在海事補佐人として御活躍中の北一組、間庭建爾氏を訪問した。梅雨のやんだ間をと、お庭の手入れをなさつておられたが、突然の訪問にもかかわらず快く記者の求めに応じて下さった。五年前横浜から移住、すでに香川に墓地も求められ永住なさるつもりであること、住民が一体となって香川を楽しくし互に名を覚え挨拶をかわし、温い和やかな心で喜んで生活できるようになり日々反省し悔いを残さぬようとにかく血の通つた教育こそ真の教育であるとか、熱弁をふるわれる名調子に時の経つのも忘れ、久しうりに大学で聴講しているような錯覚を覚えた。九年間も奥様の御看護を続けられながらぐちひとつこぼさず、むしろ夫婦の喜びを感じ天の与えた試練と悟って淡淡としておられる御姿に深い感動を感じ、ただ敬服するのみだった。

先生の人格の高ましさ、識見の豊かさ、年功の偉大さを痛感した。以下はその訪問記の大要である。

▼ 御経歴は？

明治三二年群馬県間庭生まれ。商船大学卒。日本郵船船長。大戦争になり運輸省船員課長となる。敗戦、罹災、清水高等商船教授として航海術・衝突予防法・海法を担当。四年位やつたが大政翼賛会傘下の海運報国団幹部だつたので、米国がきてから追放になつた。後、海上保安庁に入り行政職となり、第二・第七・第三管区海上保安部長となつた。海上保安大学校長を四年やり昭和三年六〇才で退職。現在は海事補佐人(海事・海難審判弁護士)として、函館・仙台・東京・横浜・神戸・広島・門司・長崎にある海難審判所にて、事件のあるたびに出かける。現在は例のカリフォルニア丸の審判に携つてゐる。



〔自宅で語る間庭氏〕

カリフ・オルニア丸の船員がニユージーランドのオーテアロワの船に太平洋で救助された時に六万屯の船が沈む大時化の中を木の葉のようないくつかの救助ボートで完全に二二名救助したその一番の功績はオーテアロワの船長だが、その船に日本の内田機関員が乗つていて一切日本語で通信ができた。しかも身の危険を忘れて救助艇にのつて助けにいった。こういうような鬼神を泣かせる救助は男と生れて命をかける生きがいがあったと、私は内田君に敬意を表するとともに勇敢な船員たち

いえば、その色合いやデザインが
あくどいものばかりだった。それ
らの真中に一段高くあつたのが一
六の菊の御紋章だつた。簡素でさ
らに輝いてゐるこの椅子を見て
初めで私を案内した巡查の厚意が
わかつた。当時副島博士が國際司法
裁判所長として世界に平和国日本
本として尊敬され議長となつてお
られた。その室は日本間と称せら
れて両方の壁は西陣織りの平和を
象徴する花鳥風月の絵だつた。
その時ぐらゐ故郷を離れて遠く
異郷の地で自國の有難さ、日本人

くらつたが、巡回の丁寧な案内をうけた。りっぱな庭園博物館をして最後に正面二階の大広間に通された。そこが世界の紛争を処理する国際司法裁判所の会場だった。長いテーブルを囲んで各国の椅子が並んでいた。皆クラシックな椅子で背中の当る所にその国の紋章がついていた。

当時は王国君主制度の国が数多くあつたが、その紋章たるや鷺が蛇が踊っているやら、龍がまきついているやら、ライオンがほえているやら、いわば弱肉強食時代当

▼ 感激的なことは
為を改めて称赞する

感涙的なことは?
オランダのロッテルダムに一人
で旅をした時に、都へ一ヶに行つ
た。沢山のオランダの見物客にま

▼受賞の感想は?

▼受賞の感想は?

に生れた誇りを感じたことにかなつた。その後戦争になりその面影も信用も失つたが、今後国民の努力によつて世界平和の象徴日本として貢献する日の近くなつたことを喜んでゐる。

▼御趣味は

困難とたたかいいながら専ら与えられた仕事に黙々として長年精進したそういう人こそ社会は功績をたたえてもらいたい。

柳田 ふじ子	柳	五月 晴富士の裏側もえたがる さいの目を醉がくずして冷奴	五月 晴富士の裏側もえたがる さいの目を醉がくずして冷奴	柳田 ふじ子	柳	柳田 ふじ子	柳	柳田 ふじ子
藤村 球子	香	釣堀に銀鱗夏の陽をはじく 一時の閑あり新茶深く飲む	釣堀に銀鱗夏の陽をはじく 一時の閑あり新茶深く飲む	藤村 球子	香	藤村 球子	香	藤村 球子
湘南	香	白き衣の尙白くして夏近し 土塊の一つが動きがまとなる	白き衣の尙白くして夏近し 土塊の一つが動きがまとなる	湘南	香	湘南	香	湘南
蘇山	香	釣堀の暮はやもめを淋しうす つれづれに摘みし土筆を捨て惜む	釣堀の暮はやもめを淋しうす つれづれに摘みし土筆を捨て惜む	蘇山	香	蘇山	香	蘇山
間庭	香	釣り堀の黄昏和子を高呼べる 芦寸に釣り人既に岸ありく	釣り堀の黄昏和子を高呼べる 芦寸に釣り人既に岸ありく	間庭	香	間庭	香	間庭
高原の朝	香	山吹のなをざりの墓地古びけり みちのく紀行	山吹のなをざりの墓地古びけり みちのく紀行	高原の朝	香	高原の朝	香	高原の朝
井上 喜枝	香	高原の開拓部落桐の花 あえぎ行く高原列車笛の秋	高原の開拓部落桐の花 あえぎ行く高原列車笛の秋	井上 喜枝	香	井上 喜枝	香	井上 喜枝
草庵の花	香	開拓の汗を偲ばす雲の峯 高原の牧場は綠雨の朝	開拓の汗を偲ばす雲の峯 高原の牧場は綠雨の朝	草庵の花	香	草庵の花	香	草庵の花
酒井なを江	香	冷奴ビールの泡の盛上る 駅の名のつぎつぎ珍らし陸奥は夏	冷奴ビールの泡の盛上る 駅の名のつぎつぎ珍らし陸奥は夏	酒井なを江	香	酒井なを江	香	酒井なを江
柳	柳	白い花赤いいちごや恋みのる 夫在らば共にめでよう新茶の香	白い花赤いいちごや恋みのる 夫在らば共にめでよう新茶の香	柳	柳	白い花赤いいちごや恋みのる 夫在らば共にめでよう新茶の香	柳	白い花赤いいちごや恋みのる 夫在らば共にめでよう新茶の香
大胡 悅	柳	新茶つみ白きうなじの娘は清し 寶物の如く新茶をもらいけり	新茶つみ白きうなじの娘は清し 寶物の如く新茶をもらいけり	大胡 悅	柳	新茶つみ白きうなじの娘は清し 寶物の如く新茶をもらいけり	大胡 悅	新茶つみ白きうなじの娘は清し 寶物の如く新茶をもらいけり
齊藤ハツコ	柳	今日もまた器を変えて冷奴 磐若湯片手に和尚冷奴	今日もまた器を変えて冷奴 磐若湯片手に和尚冷奴	齊藤ハツコ	柳	今日もまた器を変えて冷奴 磐若湯片手に和尚冷奴	齊藤ハツコ	今日もまた器を変えて冷奴 磐若湯片手に和尚冷奴
木村 夢生	柳	釣堀で釣の醍醐味覚えけり 見聞きして嫁手作りの新茶哉	釣堀で釣の醍醐味覚えけり 見聞きして嫁手作りの新茶哉	木村 夢生	柳	釣堀で釣の醍醐味覚えけり 見聞きして嫁手作りの新茶哉	木村 夢生	釣堀で釣の醍醐味覚えけり 見聞きして嫁手作りの新茶哉
長島 久	柳	献立はさとの母まで冷奴 寝そべって子等と語れる青葉蔭	献立はさとの母まで冷奴 寝そべって子等と語れる青葉蔭	長島 久	柳	献立はさとの母まで冷奴 寝そべって子等と語れる青葉蔭	長島 久	献立はさとの母まで冷奴 寝そべって子等と語れる青葉蔭
高杉 一	柳	母の日や母の好みの下駄選ぶ 雀の巣軒端に朝の賑々し	母の日や母の好みの下駄選ぶ 雀の巣軒端に朝の賑々し	高杉 一	柳	母の日や母の好みの下駄選ぶ 雀の巣軒端に朝の賑々し	高杉 一	母の日や母の好みの下駄選ぶ 雀の巣軒端に朝の賑々し
沓沢 み	柳	突然のお客のお膳冷奴 つり堀や餌引ときの思案顔	突然のお客のお膳冷奴 つり堀や餌引ときの思案顔	沓沢 み	柳	突然のお客のお膳冷奴 つり堀や餌引ときの思案顔	沓沢 み	突然のお客のお膳冷奴 つり堀や餌引ときの思案顔
長崎 成	柳	釣堀の音楽高し大雨あと 母看護る小鳥に開けぬ蛙の夜	釣堀の音楽高し大雨あと 母看護る小鳥に開けぬ蛙の夜	長崎 成	柳	釣堀の音楽高し大雨あと 母看護る小鳥に開けぬ蛙の夜	長崎 成	釣堀の音楽高し大雨あと 母看護る小鳥に開けぬ蛙の夜

六月の投句抄

|| 茅花会 ||